



令和2年7月豪雨災害に係る被災地への保健師の派遣について

令和2年7月豪雨による被災者に対する保健医療確保のため、被害が甚大であった県より、厚生労働省に保健師等の応援派遣要請があり、厚生労働省が派遣調整をした結果、広島県が熊本県に応援派遣することになりました。

広島県では、県・市合同で保健師等応援派遣チームを編成するため、県から呉市に保健師の派遣要請がありましたので、次のとおり職員を派遣します。

1 派遣先自治体

熊本県

2 活動場所

熊本県葦北郡芦北町

3 派遣期間

令和2年7月30日(木)から8月4日(火)

(広島県・市合同チームは7月8日(水)から活動し、呉市は第5班となります。)

4 派遣人数

保健師2名

5 業務内容

芦北町職員及び他の自治体等から派遣されているチームと連携して、被災住民の健康管理（避難所巡回相談、家庭訪問）等の業務に従事します。